

報道関係者各位
ニュースリリース

2014年12月26日
特定非営利活動法人 Check
<http://www.checkatoilet.com/>

NPO 法人 Check、大規模イベントのトイレマップ公開 第12弾

東京都・神奈川県で参拝しやすい場所はここだ！！

多機能トイレ情報共有サービス「Check A Toilet」、大学生が作った
『東京・神奈川 50ヶ所 初詣多機能トイレマップ・バリアフリー調査報告』を発表！

多機能トイレ情報共有サービス「Check A Toilet みんなで作るユニバーサルデザイントイレマップ（<http://www.checkatoilet.com/>）」を運営する特定非営利活動法人 Check（本社：東京都世田谷区、代表理事 金子健二、以下 NPO 法人 Check）の学生団体『Check Students』は、高齢者・障がい者・子育て中のパパママが安心して参拝できるように、東京都・神奈川県 50ヶ所の神社寺院周辺の多機能トイレマップ・バリアフリー調査報告を専用 WEB（<http://www.checkatoilet.com/event/sanpai2015.html>）で、12月26日（金）から公開することになりました。

■概要

花火大会、お祭り、初詣などの野外イベントで、必ず起きるのがトイレ問題。イベント会場付近のトイレは長蛇の列ができ、健常者でさえもトイレを探すことに大変苦労します。一方、イベント主催者にとって、数時間・数日のイベントのために、バリアフリー情報を公開する（予算を付ける）ことは容易ではありません。そのため、多機能トイレを利用する高齢者・障がい者・子育て中のパパママにとって、イベントは参加しづらい・参加を諦めることが多々あります。

■東京都・神奈川県 50ヶ所 神社寺院周辺の多機能トイレマップ・バリアフリー調査報告

NPO 法人 Check の学生団体『Check Students』は、高齢者・障がい者・子育て中のパパママが安心して参拝できるよう、昨年に引き続き、今年は神奈川県を加え、東京都・神奈川県 50ヶ所の神社寺院周辺の多機能トイレマップ・バリアフリー実地調査を行い、WEBに開しました。

◇東京都・神奈川県 50ヶ所 神社寺院周辺の多機能トイレマップ・バリアフリー調査報告
URL: <http://www.checkatoilet.com/event/sanpai2015.html>

※評価基準（バリアフリー度・オススメ度）を☆でランキング

※この多機能トイレマップは平時に利用できる時に、チェックした情報なので、当日利用できないこともございますので、その点、ご了承ください。

◆NPO 法人 Check、学生団体『Check Students』の見解◆

東京都・神奈川県の神社寺院は、古くからその土地に根差してきたことが要因でバリアが存在するケースが多く、さらに歴史的建造物を全面的にバリアフリー化する是非が問われるため、神社寺院のバリアフリー化があまり進んでいないと感じられました。しかし、多機能トイレを設置したり、一部（階段にスロープ・手すり）をバリアフリー化する神社寺院もあることが分かりました。

「多機能トイレの場所が分かれば、安心して外出できる人もいる」

仮に、神社寺院に多機能トイレがなくても、周辺地域の商業施設や公共施設でカバー・連携を図ることが「予算をあまり使わずにできる」今後の対策の一つです。これからの高齢化社会、神社寺院や施設を全てバリアフリー・ユニバーサルデザイン化していくことは難しいと思いますが、「簡易スロープの設置」「地域トイレ連携」「ホームページ等でバリアフリー情報の公開」など、「簡単にできること」から取り入れて頂くことが重要ではないかと考えます。

◇『Check Students』

首都圏の大学（青山学院大学、関東学院大学など）を中心とした学生ボランティア約 30 名の組織。スマートフォン、携帯電話などを使って社会に貢献しています。

◇取材のお申込は下記まで、

電話番号：080-4162-4550 メール：report@checkatoilet.com 担当：金子

特定非営利活動法人 Check

<http://www.check.or.jp/>

代表理事：金子健二

事業体：特定非営利活動法人（NPO 法人）

団体設立：2006 年 9 月 1 日（法人設立：2008 年 1 月 7 日）

事業内容：

- (1) トイレマップ制作を通じたの市民活動支援事業
- (2) バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する情報収集及び情報提供事業
- (3) 社会貢献活動に関する普及啓発事業

※記載されている社名・サービス名等は各社の商標および登録商標です。